

まちづくりディスカッション in くみやま (住民討議会) 実施報告書



実施日:平成 29 年 2 月 5 日(日)
午前 10 時~午後 4 時

実施場所:久御山町役場 5階
コンベンションホール

久御山町総務部総務課

1 まちづくりディスカッション in くみやま(住民討議会)の概要

実施日時：平成 29 年 2 月 5 日（日）
午前 10 時から午後 4 時

場 所：久御山町役場 5 階 コンベンションホール

討議テーマ：「久御山町の魅力を知ってもらおう」

- テーマ① 情報発信の方法
- テーマ② 魅力を知ってもらうためのアイデアは
- テーマ③ 住民と行政との協働で出来る PR のあり方

参加人数：23 名（男性 12 名、女性 11 名）【参加予定者 25 名】

1 班：集見信一、重永純一、岡日美子、濱中淑枝、奥村秀次、大嶋謙治
2 班：小川美代子、西村光彦、大岩久子、友保琴恵、夏地優維、佐々木克幸
3 班：澤野立明、藤田勝子、工藤静雄、和田隆文、菅原沙季
4 班：田中望、市川邦治、清本重徳、尾野智重子、橘朋子、奥村芽衣
(敬称略)

地域構成：大橋辺 1 名、藤和田 1 名、坊之池 1 名、東一口 1 名、
森 1 名、野村 1 名、佐山 6 名、佐古 1 名、林 1 名、
下津屋 2 名、栄 7 名

年齢構成：20 歳代 4 名（男 0 ・ 女 4 ）、30 歳代 2 名（1 ・ 1 ）、
40 歳代 4 名（4 ・ 0 ）、50 歳代 2 名（1 ・ 1 ）、
60 歳代 4 名（3 ・ 1 ）、70 歳代 6 名（3 ・ 3 ）、
80 歳代 1 名（0 ・ 1 ）

参加者選出方法：住民基本台帳より 18 歳以上の男女 1,000 名を抽出し、
参加依頼書を送付（参加希望者 50 名）。
参加希望者の中から抽選により 25 名の参加者を選出。

討議進行方法：

- ① 年代・性別のバランスを考慮して 5~6 名の 4 班に分ける。
班毎にコーディネータ（久御山町職員）が入る。
- ② 町職員が情報提供者になり、町の概要や議題等のテーマに関する説明を受ける。
- ③ 班毎に進行役、記録係、発表者を決める。
- ④ 班毎に討議用紙と付箋を使い、意見の提案・集約を行う。（50 分）
- ⑤ 午前中にテーマ①の討議結果を発表し、テーマ②③の討議後全体の討議テーマ「久御山町の魅力を知ってもらおう」の結論を発表。

当日進行：

- 10:00 開会
- 10:20 議題説明と情報提供
- 10:35 自己紹介と進行役、記録係、発表者などの協議
- 10:50 テーマ①に対する討論
- 11:40 テーマ①の発表（各班 5 分程度）
- 12:00 昼食・休憩
- 13:00 テーマ②に対する討論
- 13:50 休憩
- 14:00 テーマ③に対する討論
- 14:50 休憩
- 15:00 発表内容をまとめの討論
- 15:20 発表（各班 5~10 分程度）
- 16:00 閉会

2 討議結果

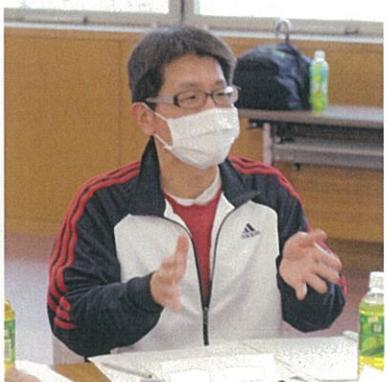
1 班

情報発信の方法として、広報誌やSNS、教育の場での体験、口コミなどの意見が出ました。



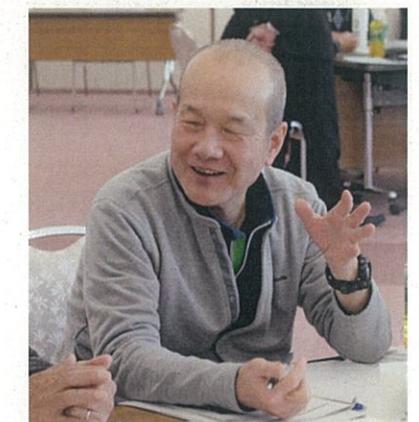
町の魅力をいろいろな人に知ってもらうためには、町民自身が町の魅力を知ることが大事。そのためには、子どもたちに久御山の魅力を知ってもらい、大きくなつてからも住み続けたいと思ってもらえるようにすること。

また、昔から住んでいる人から町の歴史の話を聞いたり、イラストや絵を描いているボランティア団体にお願いして、子どもが興味を示すような漫画や紙芝居を作成し、伝えていくことも有効ではないかとの意見も出ました。



ほかに、運動会に町内の企業が参加することで、久御山がものづくりのまちであるということを再認識できるのではないか。町外の人は町民と触れ合いのなかで町の事をより知つてもらえるのではないかと思いました。

また、特産品である野菜をPRするために、農業体験をしてはどうか。野菜のおいしさを知つてもらえることと、子どもの食育にも役立つのではないか。体験から新たに農業をやってみたい人が現れるのではないかとの意見がありました。



2 班

情報発信の方法としては、広報誌や学校行事、クロスピアくみやま、SNSなどがありますが、発信するためには人を集め必要があると、町に来てもらうための方法について討論を進めました。



現在、町内で話題になっていることとして、オリンピック競技にもなったスポーツであるボルダリングや

町内企業の有名なシャンプーがあります。それらの活用を考え、キャッチフレーズを「美容とスポーツのまち」として売り出して、人を集めようと考えました。



まず、町内に特区を作り、美容とスポーツに関する企業を集め、それら企業の製品で地域限定のものを作る。自転車の部品を作っている企業を集めてサイクリングロードを活用した事業を展開するなどの意見が出ました。



ほかにも人を集める方法として、町出身の有名な人にキャラクターになつてもらい製品を開発したり、農家の人が知っている秘伝のレシピの公表などの意見が出ました。



また、町長や町職員が有名人と一緒に何かに挑戦する動画をユーチューブにアップすることで、注目を集められるのではないかとの意見もありました。



3 班

町で所有しているバス2台をラッピングバスにして、町内外を走らせることが提言されました。

ラッピングバスとは、バスの側面や背面に図柄を掲載するもの。季節ごとの特産品を掲載し、記者発表して新聞などに取り上げてもらうことで町内外へのPR効果が期待できるのではないか。



また、そのラッピングバスを活用して、バスツアーを企画してはどうか。町内の工場や寺社仏閣を巡るツアーで町内外の人にPRできるのではないか。夏休みには、町内の子どもをターゲットにすれば、自由研究や絵日記の材料として使ってもらえるのではないか。などの意見がありました。

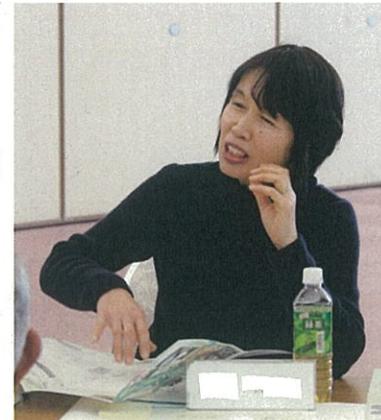
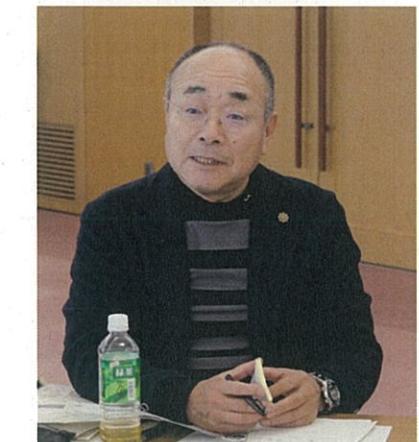
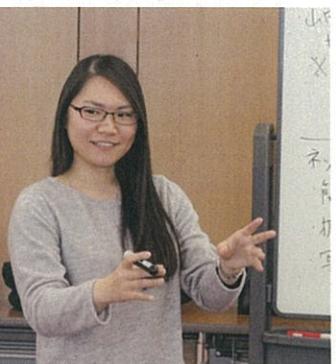


さらに、人を集めためには、おしゃれなツアーアでればと、地元産野菜をふんだんに使ったメニューやおいしいスイーツを提供するグルメツアーを組めたら面白いのではないか。メニュー

も季節ごとに変えて、季節の旬を味わってもらう。そのレシピを発信することで多くの人に知つてもらう。ツアーガ根付いたところで、野菜の産地を巡るスタンプラリーを開催しても面白いのではないか。という意見もありました。

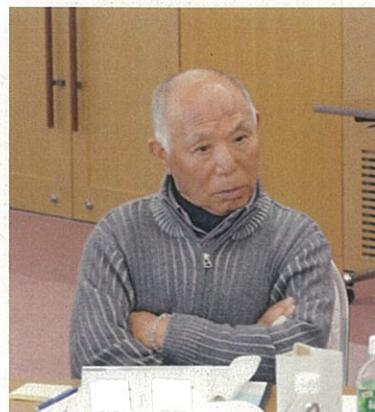


4 班



季節ごとのおいしい食べ物やデザートを提供し、年間を通して行事を開催することで、町外の人が集まるように山田住宅をカフェにしてはどうか。おいしいものが食べられる場所には人が集まる。訪れた人が写真をSNSにアップして、情報が拡散され、また人が集まるといった効果が期待できる。

そこで、特産品である大根、ナス、ネギを使用して作る「くみやまパスタ」や「くみやまピザ」、「くみやま巻き」など「くみやま」と名をつけて売り出す。デザートでは、久御山産の抹茶を使った「抹茶ソフト」やちょっと躊躇するけど、食べてみるとおいしい「ネギジェラート」を作れば、来場者に久御山をPRできるのではないか。



ほかにも、旧山田家住宅の鯉の欄間の前で告白すると「恋が成就する」とふれこみ、人を集められるのではないかとの意見がありました。



3 住民討議会参加者アンケート結果

1 参加された感想をお聞かせください

- | | |
|-------------|----|
| ① 良かった | 21 |
| ② どちらともいえない | 2 |
| ③ 良くなかった | 0 |

自由記入

- ・久御山町の知らない行事などを知る事ができた。
- ・皆さんがいろいろと考えている事が分かった。
- ・それぞれの意見が聞けた。
- ・中学生くらいが入っても自由な意見から聞けるのでは？
- ・久御山町で知らなかった事を学べた。
- ・いろいろな意見等が聞けてとても良い一日でした。
- ・年、住所の離れた方といろいろと話ができた。
- ・いろいろな人の考え方方が分かり良かった。

2 参加動機についてお聞かせください（複数回答可）

- | | |
|----------------|---|
| ① テーマに関心があったから | 9 |
| ② 無作為抽出で選ばれたから | 8 |
| ③ 町に要望等があったため | 3 |
| ④ その他 | 4 |

- ・父のすすめで。
- ・久御山町の事を知るため。
- ・町の取り組みに何かの形で参画したかった為。

3 この住民討議会は、住民の声を行政に伝える手段として適していると思いますか

- | | |
|----------|----|
| ① 適している | 17 |
| ② わからない | 6 |
| ③ 適していない | 0 |

4 一日討議していただきましたが、時間はどうに感じましたか

- | | |
|---------------------|----|
| ① ちょうど良い | 16 |
| ② 長い | 6 |
| ③ 短い（開始時間を早めて時間を長く） | 1 |
| ④ 短い（2日に分けて時間を長く） | 0 |

自由記入

- ・最初の発表までの時間のとり方は良かったが、2・3回目は長すぎたかも。
- ・良い時間だと思うが、時間の割り方をもう少し…。

5 会場の雰囲気はどうでしたか

- | | |
|-------------|----|
| ① あまりよくない | 0 |
| ② よかった | 21 |
| ③ どちらともいえない | 2 |

自由記入

- ・休み時間になんでも議論をやめないテーブルもあり、みんな楽しんでいるなと思った。
- ・机を円卓にしたり、菓子を置いておくと話しやすい雰囲気になる。
- ・ちょうど良い雰囲気で良かった。
- ・様々な年代の方々が、良い形で話せて良いです。

6 発言はできましたか

- | | |
|---------------|----|
| ① できた | 21 |
| ② あまり発言できなかつた | 1 |
| ③ その他 | 1 |

7 その他ご意見、ご感想があれば

- 年1・2回では少ない。
- 私たちがより良い生活ができるようにしてください。
- 今日話し合ったことが良い形で実現されると良いなと思います。
- これからどの様に宣伝していくかが大切であり、「made in kumiYAMA」を作っていくことが大切だと思います。
- この討議会での内容が何かに生かされると嬉しいです。
- 一回だけの参加ではなく、長期に参加できる人がいても良いのでは。
- テーマの的が広くて難しい。
- この題は、次回も参加希望のある人は呼ばれた方がいいのではないか。
- 参加させていただいてとても良かった。
- いろいろな意見を聞く機会をいただきありがとうございました。
- 今回の内容をどんどん広げて続けていってもらいたいと思います。
- 事前にまわりに意見を聞いてから会議に臨んだので、意見をたくさん出せました。
- 興味深い案が多く出ていたが、結局それが実現されないなら今日の議論は次に生かされずもったいないのでは、と思った。